

熊本県鉱工業動向(平成27年2月分)

概況

	前月比の動き	参 考	
		九州 (速報)	全国 (速報)
生産	低下	低下	低下
出荷	低下	低下	低下
在庫	低下	上昇	上昇

業種別の主な動き

	主な上昇・低下業種(及び主な品目)		参 考	
			九州 (速報)	全国 (速報)
生産	上昇	化学工業(医薬品) 食料品・たばこ工業(飲料)	化学・石油石炭製品工業 (皮膚用化粧品、発酵エチルアルコール等)	石油・石炭製品工業 (B・C重油等 等)
	低下	電子部品・デバイス工業(集積回路) はん用・生産用機械工業(※)	はん用・生産用・業務用機械工業 (反作用機器、半導体製造装置等)	はん用・生産用・業務用機械工業 (反作用機器、水管ボイラー等)
出荷	上昇	化学工業(医薬品) ゴム製品工業(※)	化学・石油石炭製品工業 (皮膚用化粧品、キシレン等)	石油・石炭製品工業 (ジェット燃料油、ガソリン等)
	低下	電子部品・デバイス工業(集積回路) はん用・生産用機械工業(※)	はん用・生産用・業務用機械工業 (基礎工事用機械、一般用蒸気タービン等)	はん用・生産用・業務用機械工業 (一般用蒸気タービン、水管ボイラー等)
在庫	上昇	※(※) 輸送機械工業(※)	電気・情報通信機械工業 (ボタン電話装置、ファクシミリ等)	はん用・生産用・業務用機械工業 (ショベル系掘削機械、マシニングセンタ等)
	低下	金属製品工業(建築用金属製品) 食料品・たばこ工業(※)	電子部品・デバイス工業 (シリコンウエハ、半導体集積回路等)	石油・石炭製品工業 (ナフサ、灯油等)

総括

[熊本県]

生産指数は 116.2 で、前月比 ▲8.6%となり、2ヶ月ぶりの低下であった。
16業種中 5業種が上昇、11業種が低下であった。
出荷指数は 113.5 で、前月比 ▲9.1%となり、2ヶ月ぶりの低下であった。
16業種中 5業種が上昇、11業種が低下であった。
在庫指数は 87.3 で、前月比 ▲9.5%となり、2ヶ月ぶりの低下であった。
15業種中 11業種が上昇、4業種が低下であった。

[九州経済産業局](H27.4.8速報より)

平成27年2月の鉱工業生産指数(季節調整済)は 103.5となり、前月比が▲3.9%と5か月ぶりで低下し、前年同月比は▲0.8%と3か月ぶりの低下となった。

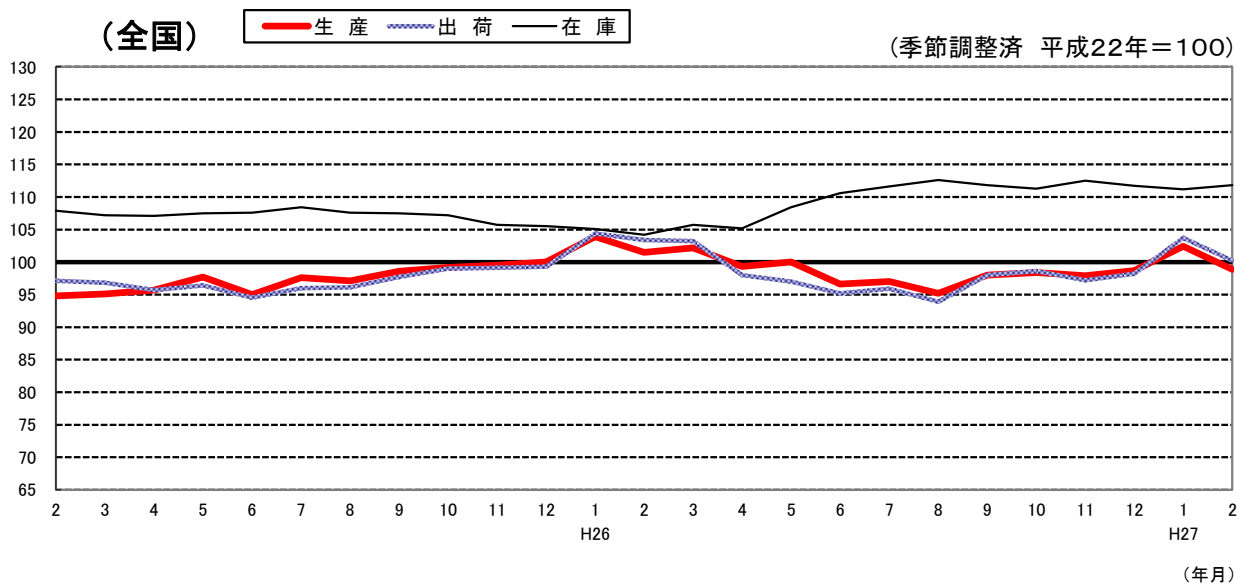
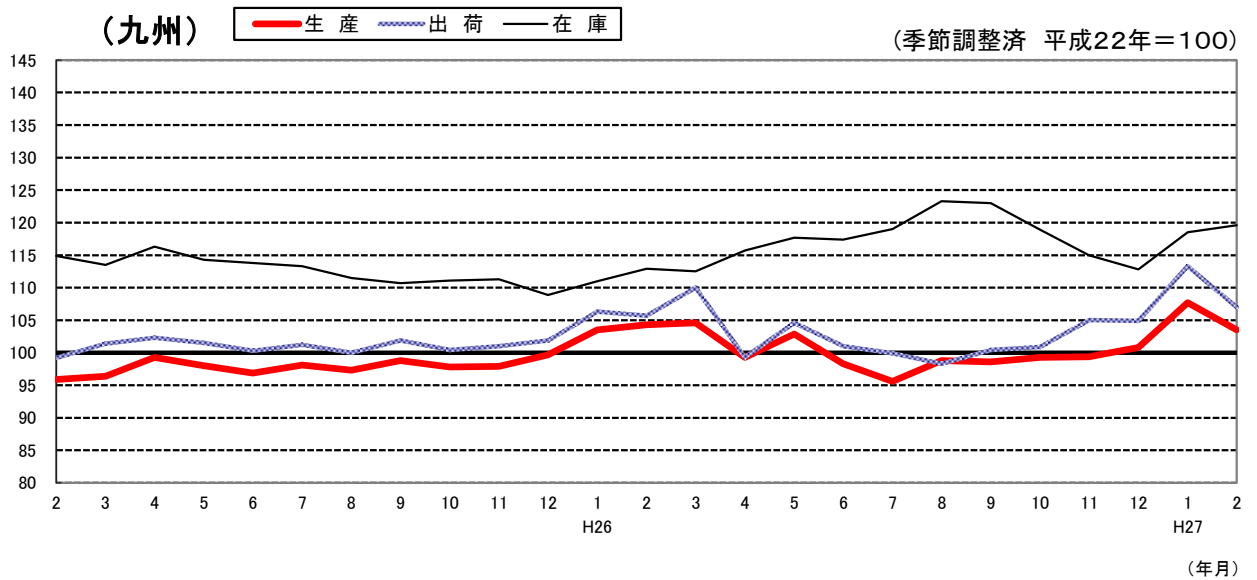
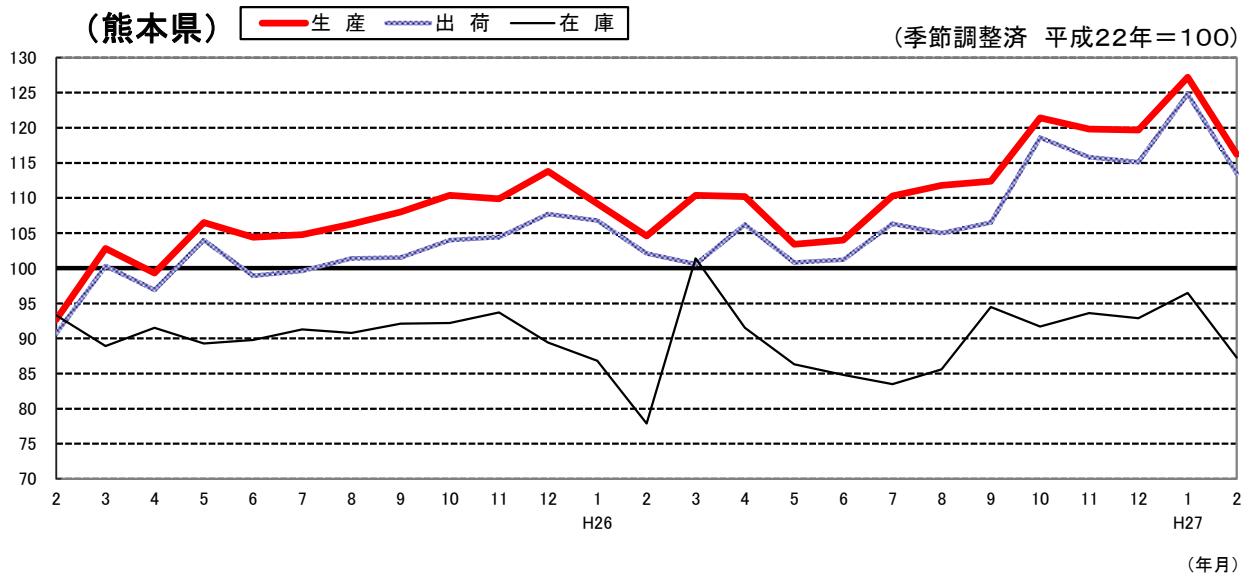
[経済産業省](H27.3.30速報より)

今月は、生産、出荷は低下、在庫、在庫率は上昇であった。
製造工業生産予測調査によると、3月は低下、4月は上昇を予測している。
総じてみれば、生産は緩やかな持ち直しの動きがみられる。



統計調査課 教育商工班
田中・西坂(内線3610)
096-333-2177(直通)

熊本県・九州・全国の鉱工業指数の推移



※ 最終月は速報値です。

1. 概況

－ 生産は2ヶ月ぶりの低下 －

平成27年2月の鉱工業指数[速報値]

(平成22年=100)

		季節調整済指数	前月比(%)	原指数	前年同月比(%)
熊本県	生産	116.2	▲ 8.6	111.4	11.1
	出荷	113.5	▲ 9.1	108.6	11.2
	在庫	87.3	▲ 9.5	94.9	12.0
九州	生産	103.5	▲ 3.9	97.7	▲ 0.8
	出荷	107.0	▲ 5.6	101.3	1.3
	在庫	119.6	0.9	121.0	6.0
全国	生産	98.9	▲ 3.4	95.3	▲ 2.6
	出荷	100.2	▲ 3.4	95.3	▲ 3.1
	在庫	111.8	0.5	115.0	7.3

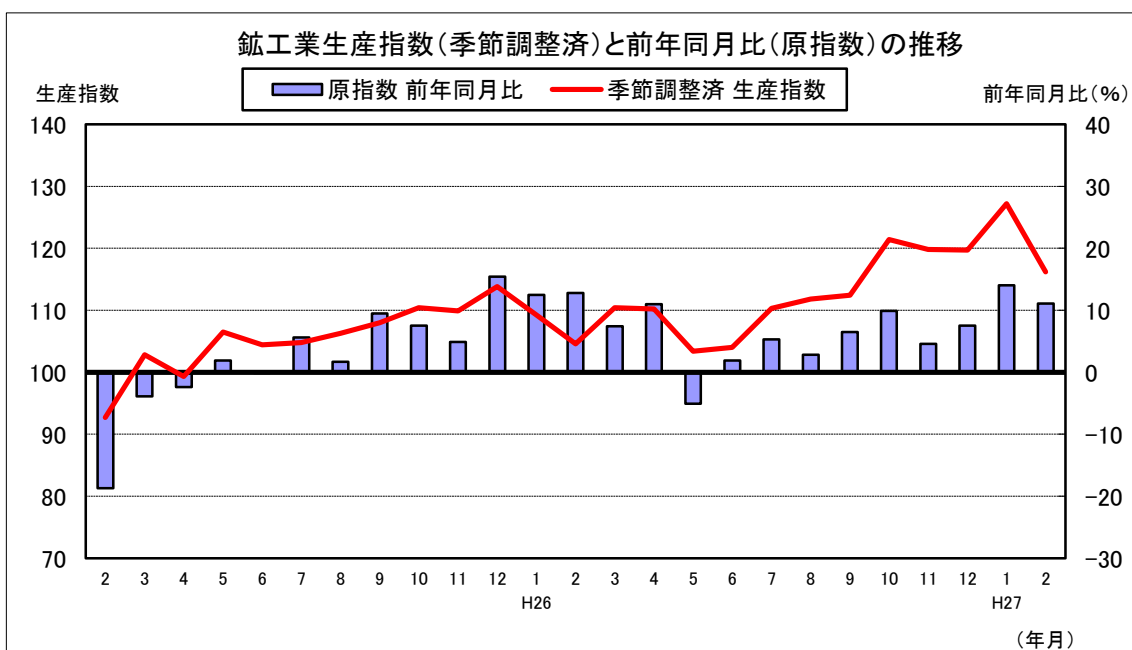
※「前月比」、「前年同月比」は上昇率を百分比(%)で表しています。

※生産・出荷の季節調整法はX-12-ARIMA(季節・曜日・祝祭日調整)、在庫指数はX-12-ARIMAの中のX-11デフォルトによります。

【生産】 生産指数は116.2で、前月比 ▲8.6%となり、2ヶ月ぶりの低下であった。16業種中、化学工業や食料品・たばこ工業などの5業種が上昇したが、電子部品・デバイス工業やはん用・生産用機械工業などの11業種が低下した。

【出荷】 出荷指数は113.5で、前月比 ▲9.1%となり、2ヶ月ぶりの低下であった。16業種中、化学工業やゴム製品工業などの5業種が上昇したが、電子部品・デバイス工業やはん用・生産用機械工業などの11業種が低下した。

【在庫】 在庫指数は87.3で、前月比 ▲9.5%となり、2ヶ月ぶりの低下であった。15業種中、輸送機械工業などの11業種が上昇したものの、金属製品工業や食料品・たばこ工業などの4業種が低下した。



2. 業種別動向

【 生産 】

主な上昇・低下業種		ウェイト	前月比(%)	前年同月比(%)	上昇・低下に寄与した品目
上 昇	化学工業	868.7	14.6	64.2	医薬品
	食料品・たばこ工業	1417.1	4.3	3.2	飲料
	その他の工業	108.0	21.2	▲ 18.3	印刷業
低 下	電子部品・デバイス工業	1823.9	▲ 15.5	29.9	集積回路
	はん用・生産用機械工業	1325.0	▲ 25.8	3.3	※
	輸送機械工業	1293.4	▲ 4.9	▲ 7.9	※

【 出荷 】

主な上昇・低下業種		ウェイト	前月比(%)	前年同月比(%)	上昇・低下に寄与した品目
上 昇	化学工業	846.8	17.3	83.8	医薬品
	ゴム製品工業	142.1	8.2	3.4	※
	その他の工業	101.7	13.4	▲ 19.2	印刷業
低 下	電子部品・デバイス工業	1737.9	▲ 17.2	33.2	集積回路
	はん用・生産用機械工業	1108.0	▲ 30.2	▲ 9.9	※
	輸送機械工業	1847.4	▲ 3.5	▲ 6.5	※

【 在庫 】

主な上昇・低下業種		ウェイト	前月比(%)	前年同月比(%)	上昇・低下に寄与した品目
上 昇	※	※	※	※	※
	輸送機械工業	386.8	14.6	10.5	※
	ゴム製品工業	267.3	5.2	42.8	※
低 下	金属製品工業	672.4	▲ 56.2	▲ 35.4	建築用金属製品
	食料品・たばこ工業	1733.1	▲ 11.9	23.1	※
	化学工業	1224.1	▲ 5.6	30.4	※

表中の「※」は、統計の秘密保持の立場から、特に内容を秘匿としたものです。

3. 特殊分類別動向（財別の動き）

財 別	項 目	季節調整済指数	原 指 数		
			前月比(%)		前年同月比(%)
最終需要財	生 産	108.5	▲ 7.9	106.0	11.6
	出 荷	110.6	▲ 6.1	105.5	11.5
	在 庫	85.3	▲ 11.1	91.6	0.7
生 産 財	生 産	122.8	▲ 10.0	117.8	10.6
	出 荷	117.2	▲ 10.7	112.1	10.9
	在 庫	93.0	▲ 5.0	98.4	26.6

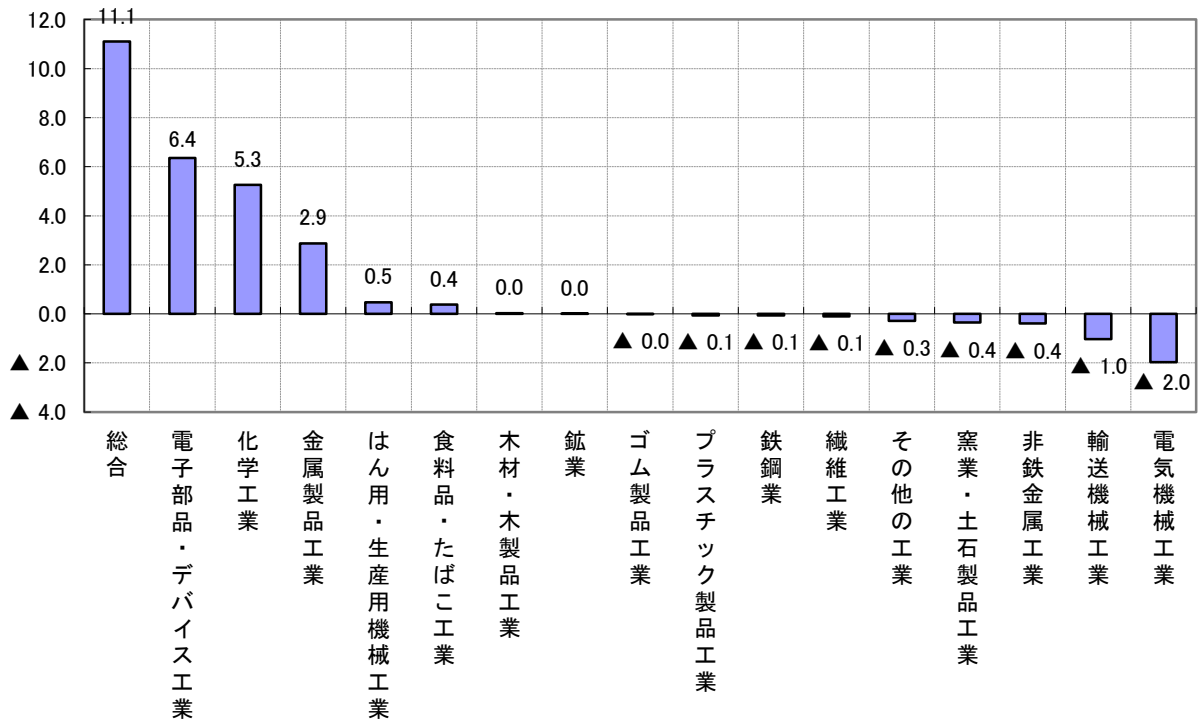
4. 特定品目の動向（集積回路の動き）

類 別	項 目	季節調整済指数	原 指 数		
			前月比(%)		前年同月比(%)
金額指数	生 産	214.8	▲ 15.9	190.1	39.6
	出 荷	186.3	▲ 23.0	170.8	48.9
	在 庫	1.5	▲ 11.8	1.5	114.3

類 別	項 目	季節調整済指数	原 指 数		
			前月比(%)		前年同月比(%)
数量指数	生 産	394.0	▲ 5.9	351.2	33.5
	出 荷	364.4	▲ 5.3	314.7	39.2
	在 庫	67.2	8.9	73.7	▲ 41.0

※ 総合指数や業種別指数には金額指数を採用しています。

5. 業種別寄与度（生産前年同月比）



※ 寄与度は、各業種の変化が、総合指数をどれだけ変化させたかを表します。ウェイトが反映されますので、業種によっては上昇幅が大きくても、ウェイトが非常に小さければ全体に対する貢献度は低くなる場合があります。また、ほとんどの業種が低下してもウェイトの大きい業種が上昇すれば、全体ではプラスになることがあります。